

令和5年度

筑後川河川事務所予算概要

記者発表資料

令和5年3月

国土交通省九州地方整備局
筑後川河川事務所

【問い合わせ先】

筑後川河川事務所 TEL) 0942-33-9131 (代)

技術副所長 あべ つよし 安部 剛 (内線: 204)

調査課長 いとう よしのり 伊藤 嘉徳 (内線: 351)

筑後川河川事務所 令和5年度の事業費

1. 全体事業概要

国土交通省筑後川河川事務所は、福岡県、佐賀県及び大分県内の一級河川のうち筑後川、矢部川の整備・管理を担当しています。

これらの河川は、社会生活を潤し自然を育てていますが、時には災害を引き起こし大変な脅威となることがあります。

筑後川河川事務所では、災害から住民の皆様の生活と地域の経済活動を守るために、自然環境に配慮しつつ河川の整備を行っています。

令和5年度は、平成30年、令和元年及び令和2年に3年連続で内水による浸水被害が発生し、それをふまえ採択された流域治水整備事業など、引き続き被害の軽減に向けた治水対策を推進してまいります。

- * 「筑後川水系ダム群連携事業」は水資源機構に事業承継します。
令和5年度は継続実施していた水理水文調査を実施します。

2. 令和5年度予算

(単位:百万円)

予算区分・費目	令和5年度 (当初)A	令和4年度 (補正、推進費)	令和4年度 (当初)B	対前年度比 A/B	
筑後川	河川改修費	3,648	1,760	0.98 ※1.45	
	河川維持修繕費	2,276	1,362	1.02 ※1.63	
	河川工作物関連応急対策事業費	441	50	1.00 ※1.12	
	河川総合開発事業費*	61	0	0.15	
	総合水系環境整備事業費	122	96	2.65 ※4.73	
	流域治水整備事業費	550	0	0.60	
	計	7,098	3,268	7,765	0.91 ※1.33
矢部川	河川改修費	995	180	995	1.00 ※1.18
	河川維持修繕費	539	169	521	1.04 ※1.36
	河川工作物関連応急対策事業費	0	170	0	-
	総合水系環境整備事業費	4	20	77	0.05 ※0.31
	計	1,537	539	1,592	0.97 ※1.30
合計	河川改修費	4,643	1,940	4,734	0.98 ※1.39
	河川維持修繕費	2,815	1,531	2,749	1.02 ※1.58
	河川工作物関連応急対策事業費	441	220	440	1.00 ※1.50
	河川総合開発事業費*	61	0	401	0.15
	総合水系環境整備事業費	126	116	123	1.02 ※1.97
	流域治水整備事業費	550	0	910	0.60
	計	8,635	3,807 (内推進費 350)	9,357	0.92 ※1.33

※令和4年度補正予算(推進費含む)と令和5年度当初予算額の合計額を、令和4年度当初予算で除した伸率を示す
 ※※本表には、工事諸費等は含まれません。

筑後川流域治水整備事業を促進します ～平成30年7月豪雨対応～

◆目的と概要

筑後川水系金丸川・池町川流域では平成30年7月豪雨をはじめ4年連続で浸水被害が発生したことから筑後川総合内水緊急対策事業として、令和5年度完了を目指し、古賀坂排水機場の増強工事を実施します。

◆事業の内容

効果: 古賀坂排水機場の増強により、水害に対する安全性の向上を図ります。

場所: 筑後川水系金丸川(福岡県久留米市武島地区)

事業内容: 排水機場の増強(既設30m³/s、増強15m³/s)

◆令和5年度の予定

排水機場の増強

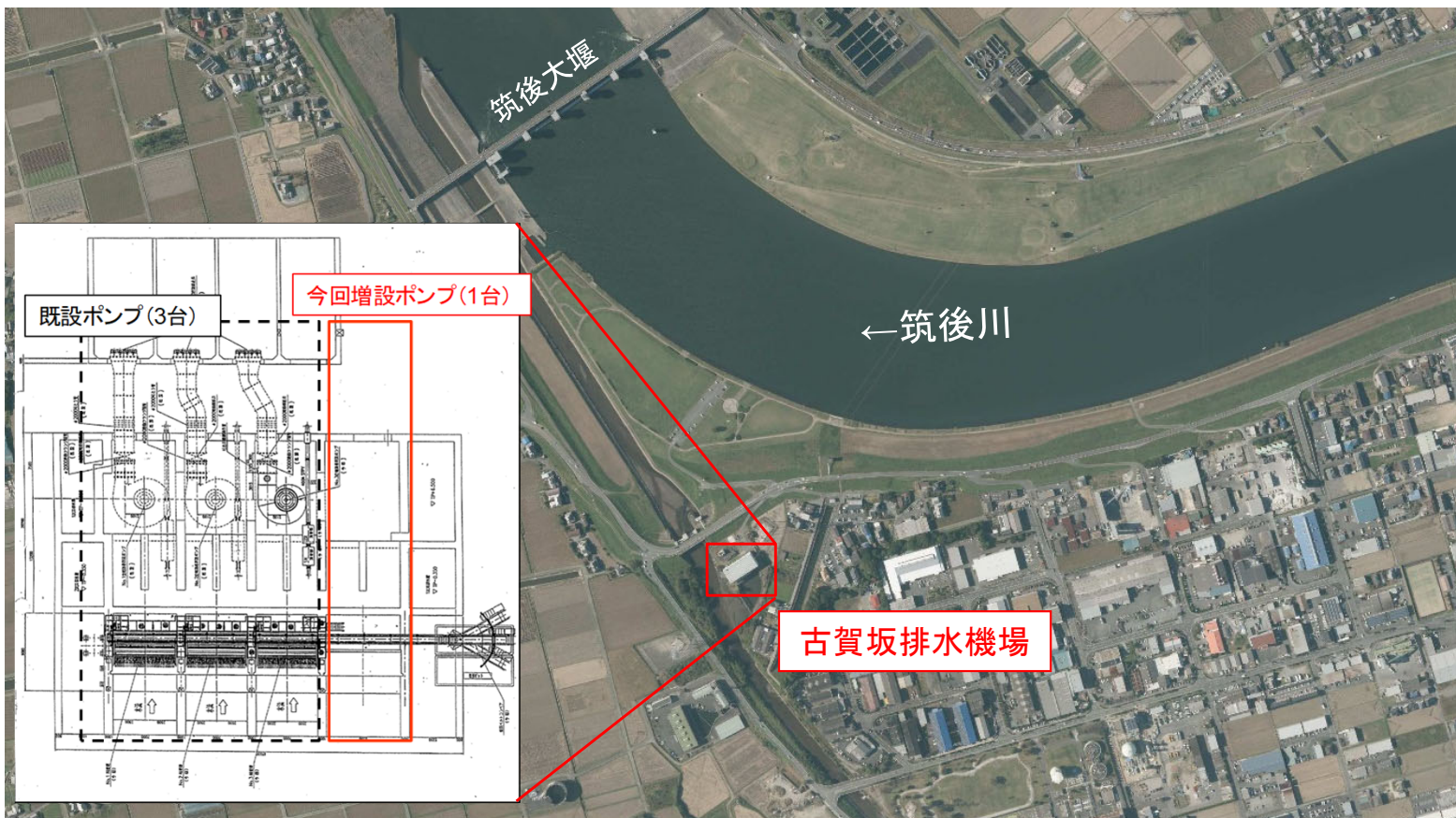
位置図



平成30年7月



令和元年7月



筑後川下流部(久留米市下田)の河川改修を促進します ～筑後川下流部洪水対策～

◆目的と概要

筑後川下流部の久留米市下田地区は、堤防の断面が不足しており、早期の堤防整備が望まれています。また、堤防と兼用している県道は、佐賀空港へのアクセス道路としての整備が期待されています。

このため、水害に対する安全度の向上と地域生活の活性化を図るための堤防拡幅などの整備を行います。

◆事業の内容

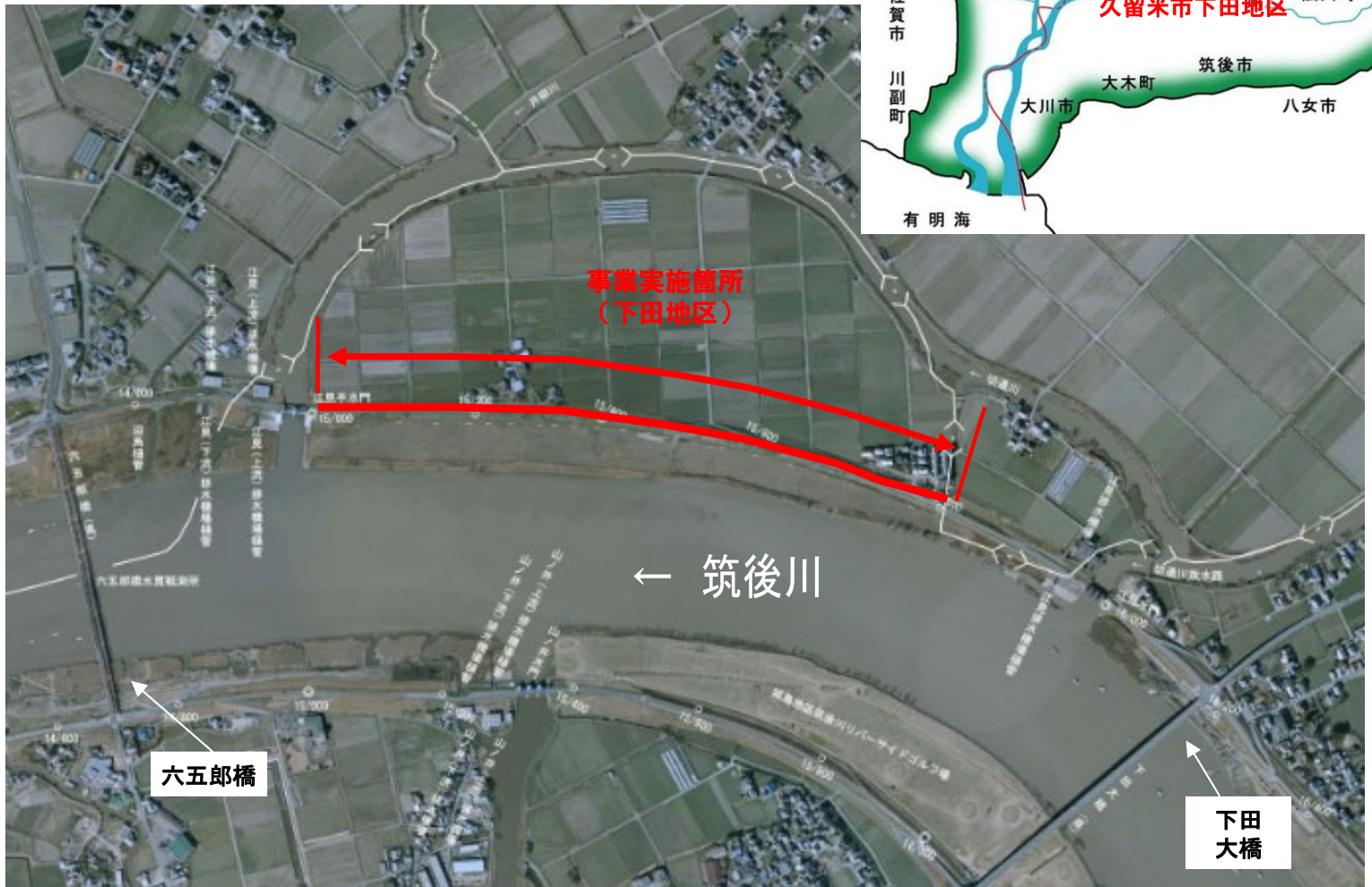
効果:堤防整備により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。

場所:筑後川右岸12.6km～16.0km付近(福岡県久留米市下田地区)

事業内容:堤防整備

◆令和5年度の予定

堤防整備



久留米市街部(久留米市瀬ノ下・北野地区)の河川改修を促進します
～久留米市街部洪水対策～

◆目的と概要

筑後川中流部の久留米市街部は、昭和28年6月洪水により甚大な被害が発生し、その後堤防整備を進めてきましたが、依然として堤防幅及び堤防断面が不足している区間が残っています。破堤等の氾濫が発生した場合、地域社会に与える影響は甚大なものとなるため、洪水を安全に流下させるための堤防拡幅等の整備を行います。

◆事業の内容

効果:堤防整備等により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。

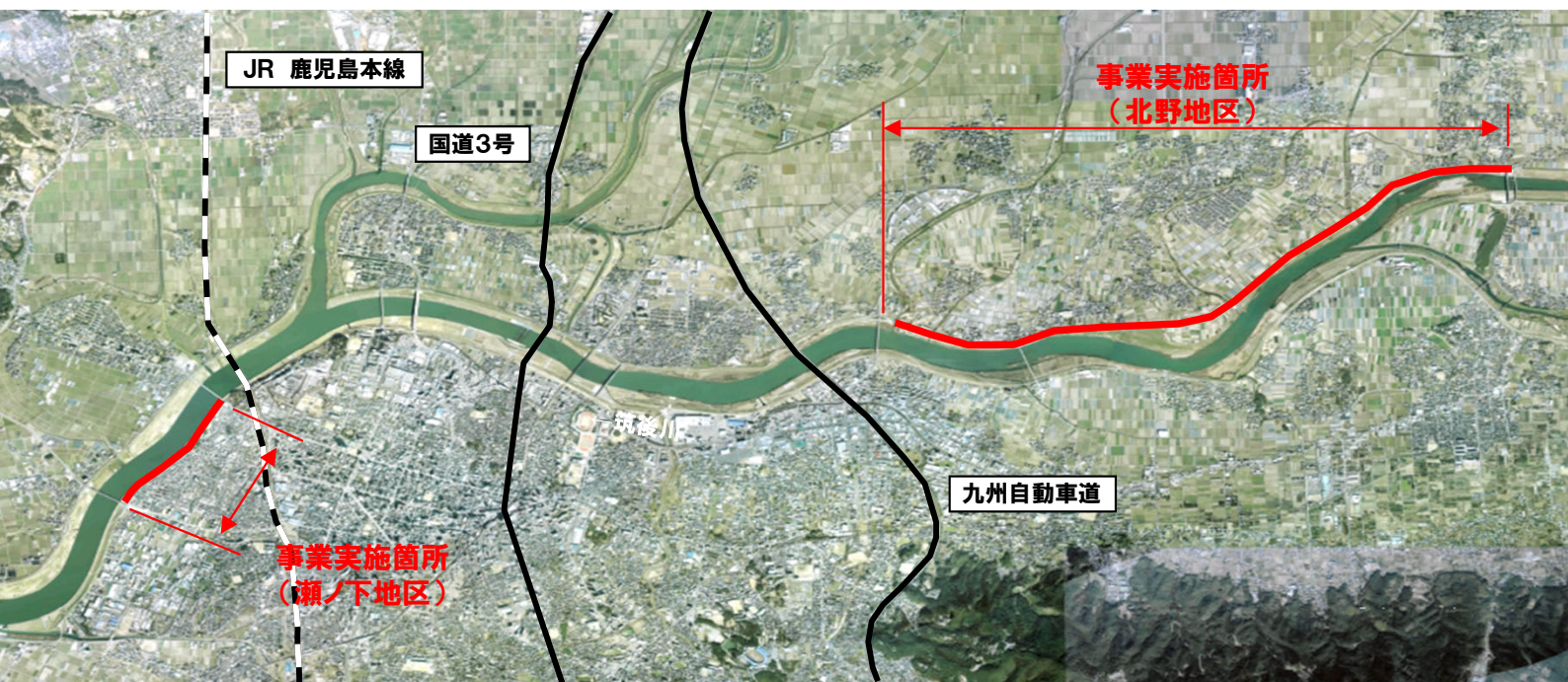
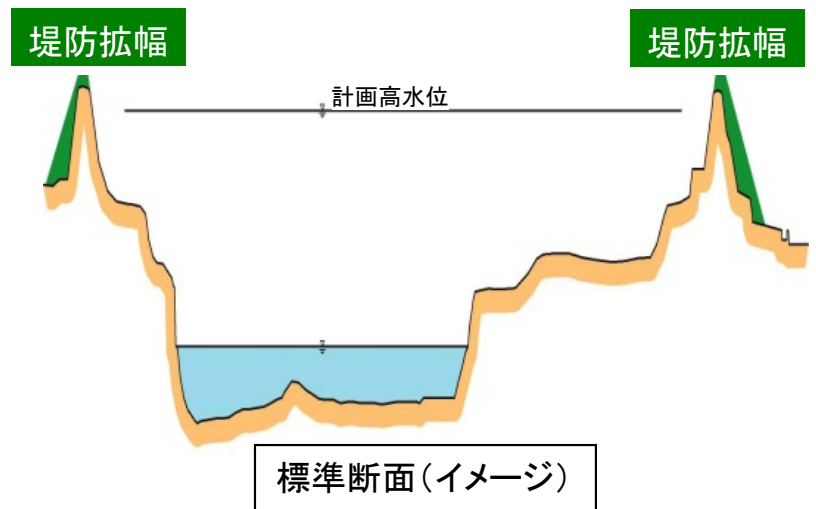
場所:筑後川右岸24.8km～26.0km付近(福岡県久留米市瀬ノ下地区)

場所:筑後川右岸32.1km～38.0km付近(福岡県久留米市北野地区)

事業内容:堤防整備、樋管改築等

◆令和5年度の予定

堤防整備



筑後川上流部(日田市石井・津辻地区)の河川改修を促進します ～筑後川上流部洪水対策～

◆目的と概要

令和2年7月豪雨により甚大な被害が発生した日田市石井地区及び津辻地区においては、堤防整備などの洪水対策を実施する必要があります。

このため、洪水を安全に流下させるための堤防整備等を行います。

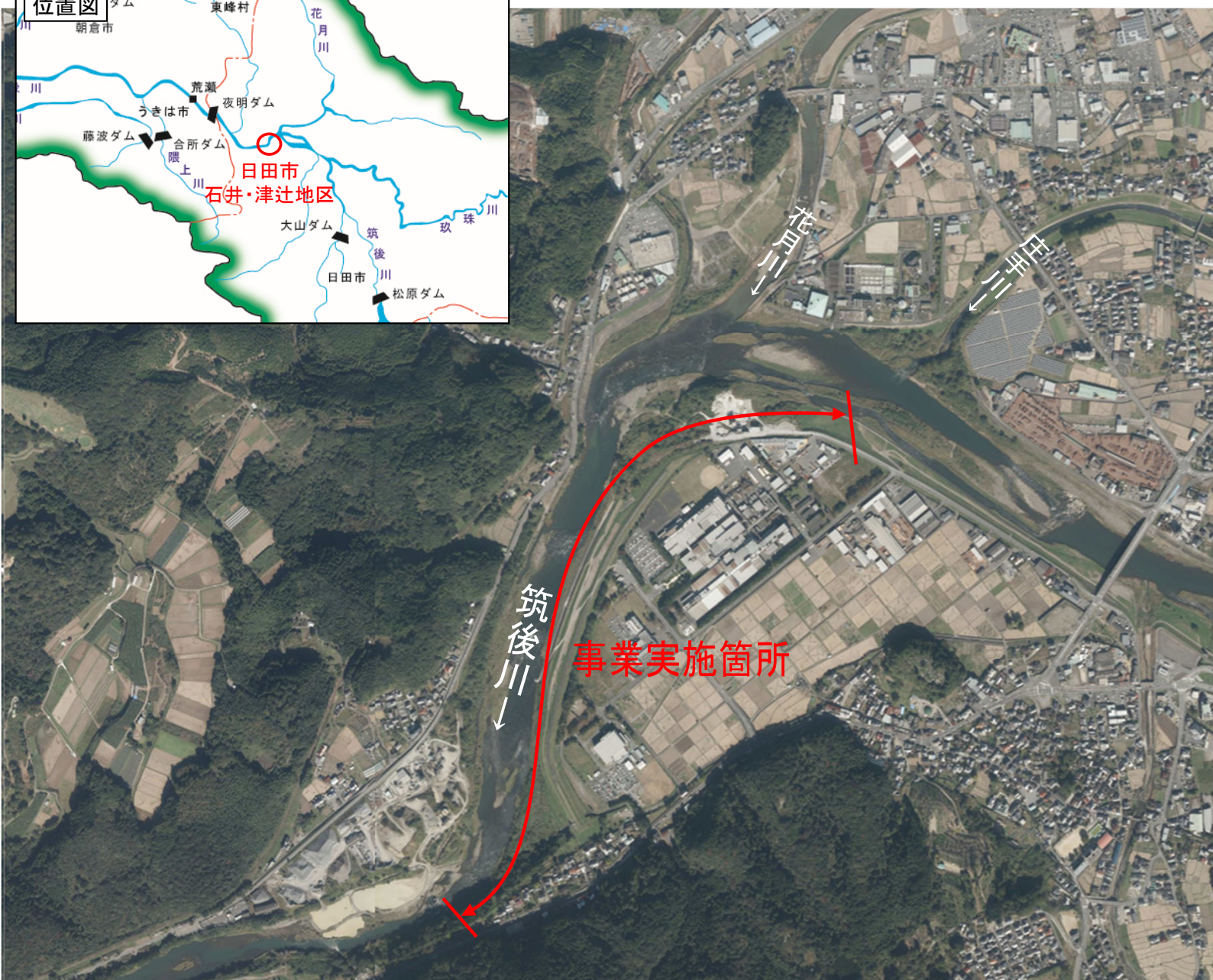
◆事業の内容

効果:堤防整備等により、水害に対する安全性の向上を図ります。

場所:筑後川左岸71.0km～72.0km付近(大分県日田市石井地区、津辻地区)

事業内容:堤防整備、用地補償等

◆令和5年度の予定 管理橋整備等



支川早津江川(佐賀市早津江地区)の高潮対策を促進します ～筑後川高潮対策～

◆目的と概要

支川早津江川の佐賀市早津江地区は、堤防の高さが低く、昭和60年台風13号では家屋の床上、床下浸水被害が発生したため、高潮対策を実施する必要があります。
このため、堤防整備等を実施し、高潮に対する安全性を確保します。

◆事業の内容

効果:昭和60年台風13号規模の高潮に対する安全性を確保します。
場所:早津江川右岸1.1km～4.6km付近(佐賀県佐賀市早津江地区)
事業内容:堤防整備、樋管改築、用地補償等

◆令和5年度の予定

樋管改築等

位置図



高潮による浸水状況(昭和60年台風13号)



堤防整備の事例

筑後川支川城原川の河川改修を促進します ～筑後川支川城原川洪水対策～

◆目的と概要

筑後川支川城原川は水害に対する安全度が低く、近年水防団の出動の目安となる「氾濫注意水位」を超える洪水が発生しています。特に、平成21年7月及び平成22年7月には、堤防の設計基準となる「計画高水位」を超える洪水により、野越しからの越水、堤防の漏水や法崩れ等の被害が発生しました。また、城原川は天井川であり、ひとたび氾濫すると洪水が広範囲に広がるなど甚大な被害の発生が懸念されます。

このため、洪水を安全に流下させるための堤防拡幅等の整備を行います。

◆事業の内容

効果：堤防整備により、水害に対する安全度の向上を図ります。

場所：佐賀江川合流点～日出来橋上流までの約9.1km（佐賀県神埼市）

事業内容：堤防整備、用地補償等

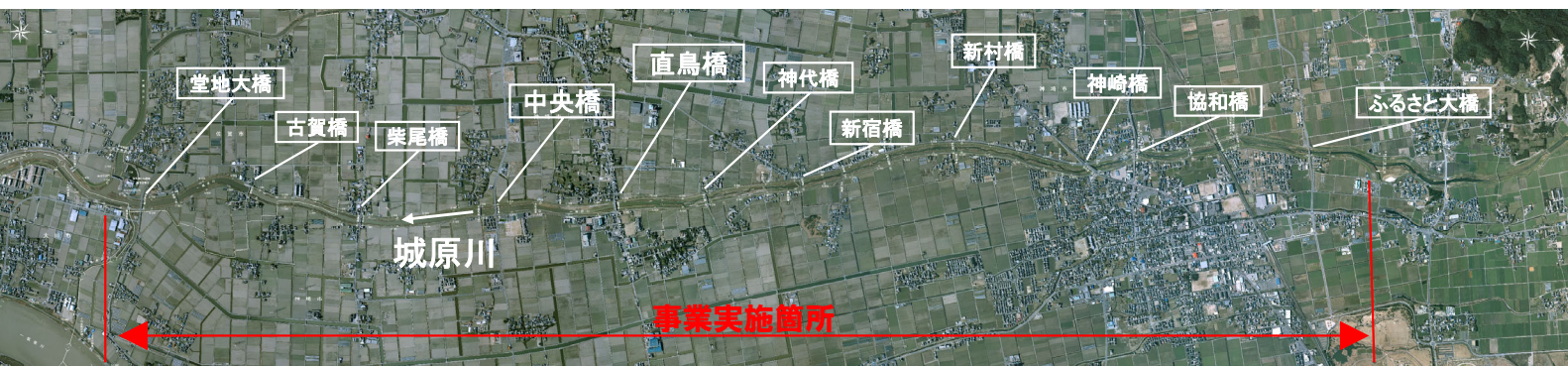
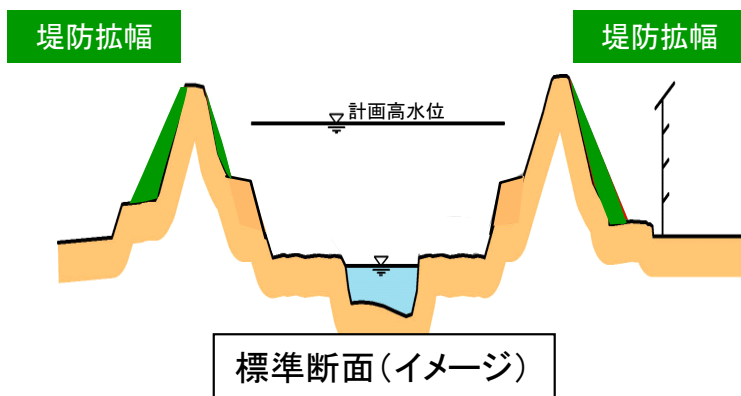
◆令和5年度の予定

測量設計等

位置図



平成21年7月26日洪水の様子(神埼橋)



こ せ 筑後川支川巨瀬川の河川改修を促進します ～筑後川支川巨瀬川洪水対策～

◆目的と概要

筑後川支川巨瀬川は、川幅が狭く堤防も低いため水害に対する安全度が低く、平成2年7月の洪水では、家屋の浸水被害が発生し、近年でも平成19年7月、平成24年7月、平成30年7月の洪水で浸水被害が発生しています。

このため、洪水を安全に流下させるための堤防整備や河道掘削等を行います。

◆事業の内容

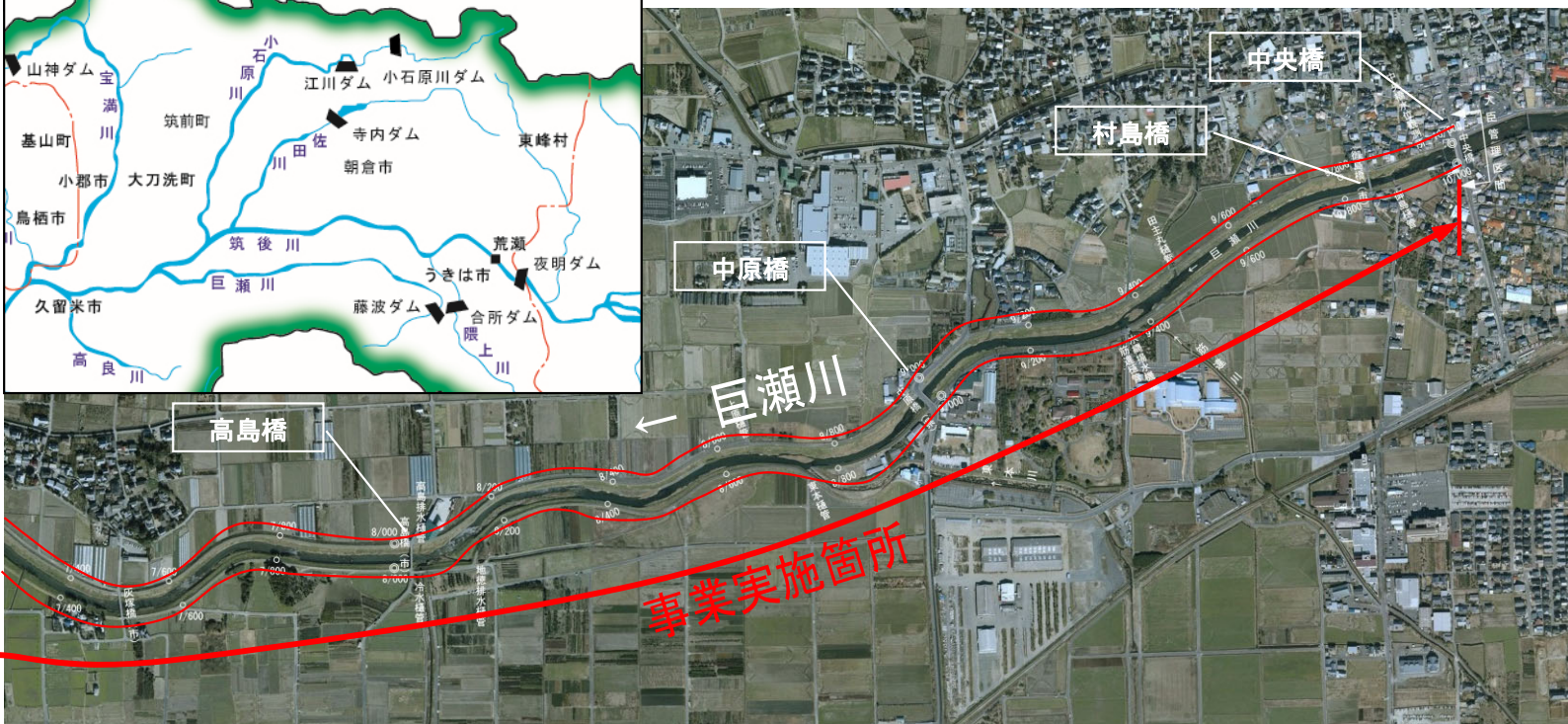
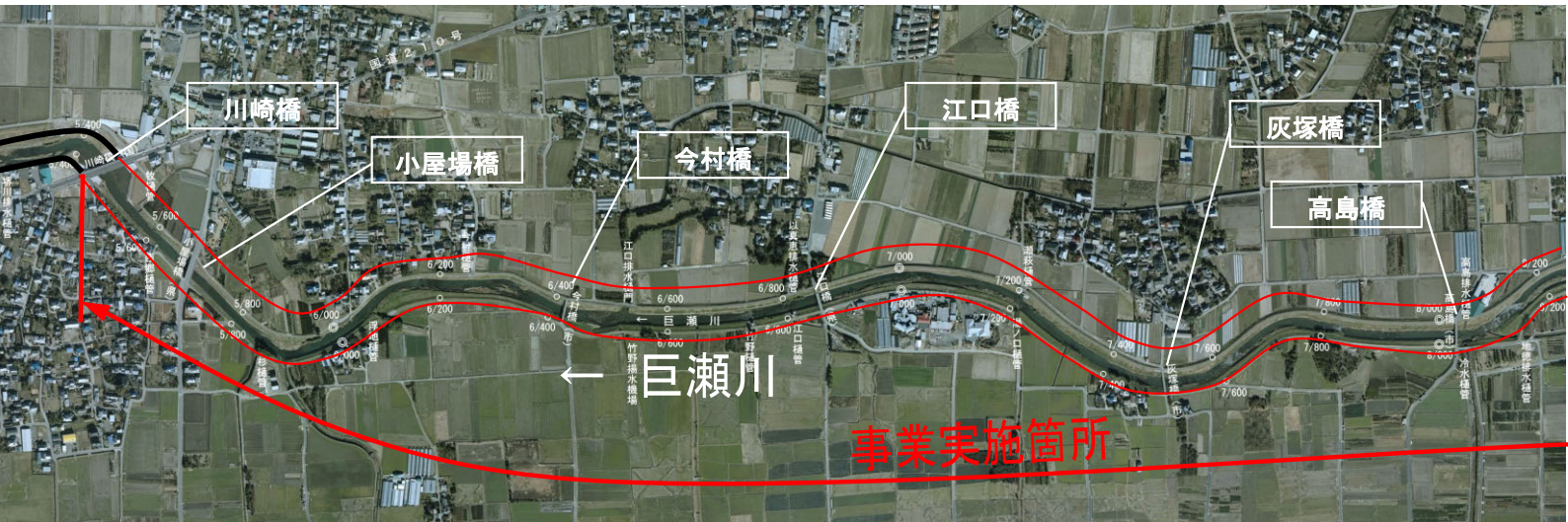
効果：堤防整備や河道掘削等により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。

場所：川崎橋～中央橋までの約4.5km（福岡県久留米市田主丸町）

事業内容：堤防整備、河道掘削、樋管改築、橋梁架替、用地補償等

◆令和5年度の予定

堤防整備、橋梁架替、用地補償等



筑後川支川隈上川の河川改修を促進します ～筑後川支川隈上川洪水対策～

◆目的と概要

筑後川支川隈上川は、川幅が狭く堤防も低いため水害に対する安全度が低く、平成24年7月の洪水では、家屋の浸水被害が発生しました。

このため、洪水を安全に流下させるための堤防整備や河道掘削等を行います。

◆事業の内容

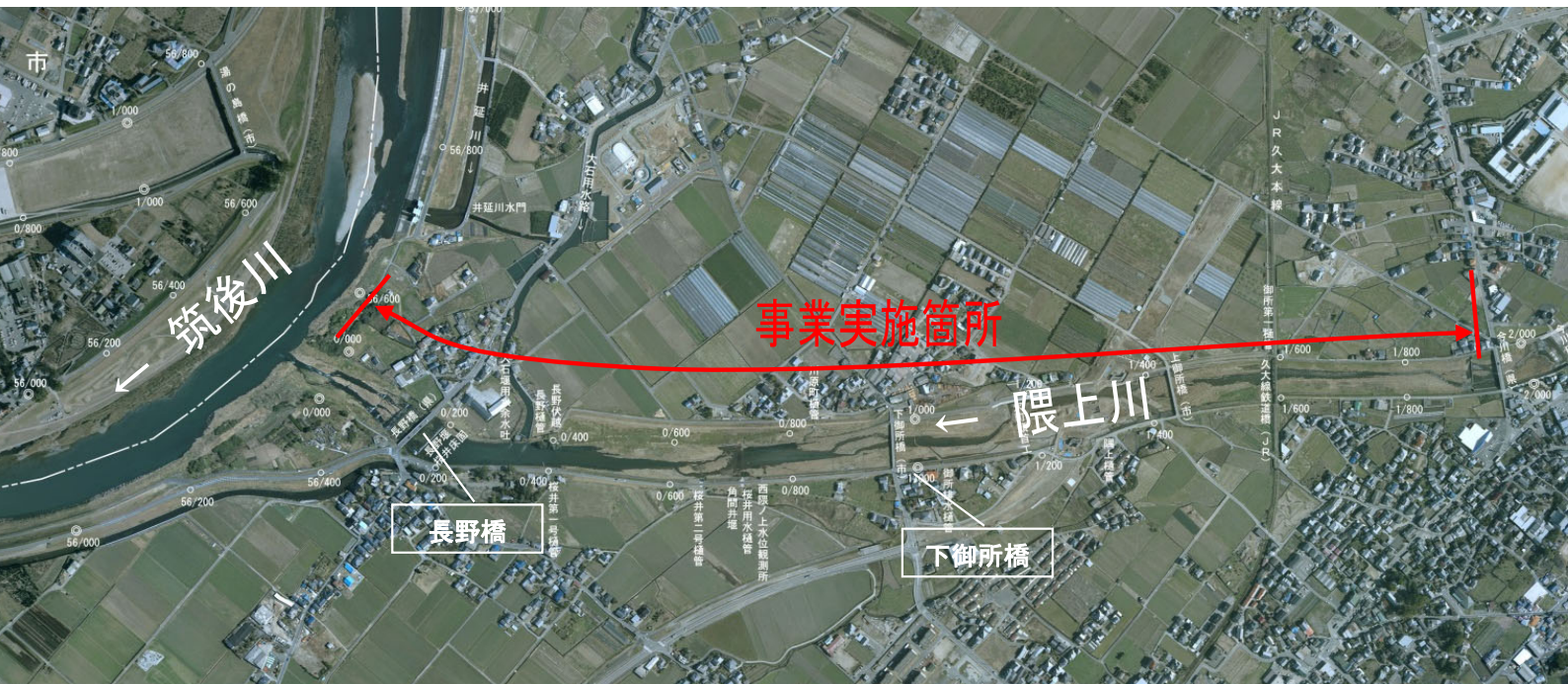
効果：堤防整備や河道掘削等により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。

場所：筑後川合流点～約2.0km付近（福岡県うきは市）

事業内容：堤防整備、河道掘削、樋管改築、橋梁架替、伏越工、用地補償等

◆令和5年度の予定

橋梁架替等



か げ つ

筑後川支川花月川の河川改修を促進します ～花月川緊急治水対策～

◆目的と概要

筑後川支川花月川では、平成29年7月九州北部豪雨により甚大な浸水被害が発生しており、堤防整備や河道掘削などの洪水対策を実施する必要があります。

このため、洪水を安全に流下させるための堤防整備や河道掘削等を行います。

◆事業の内容

効果：堤防整備等により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。

場所：花月川0.0km～5.2km付近（大分県日田市）

事業内容：堤防整備、樋管改築、橋梁改築、用地補償等

◆令和5年度の予定

用地補償

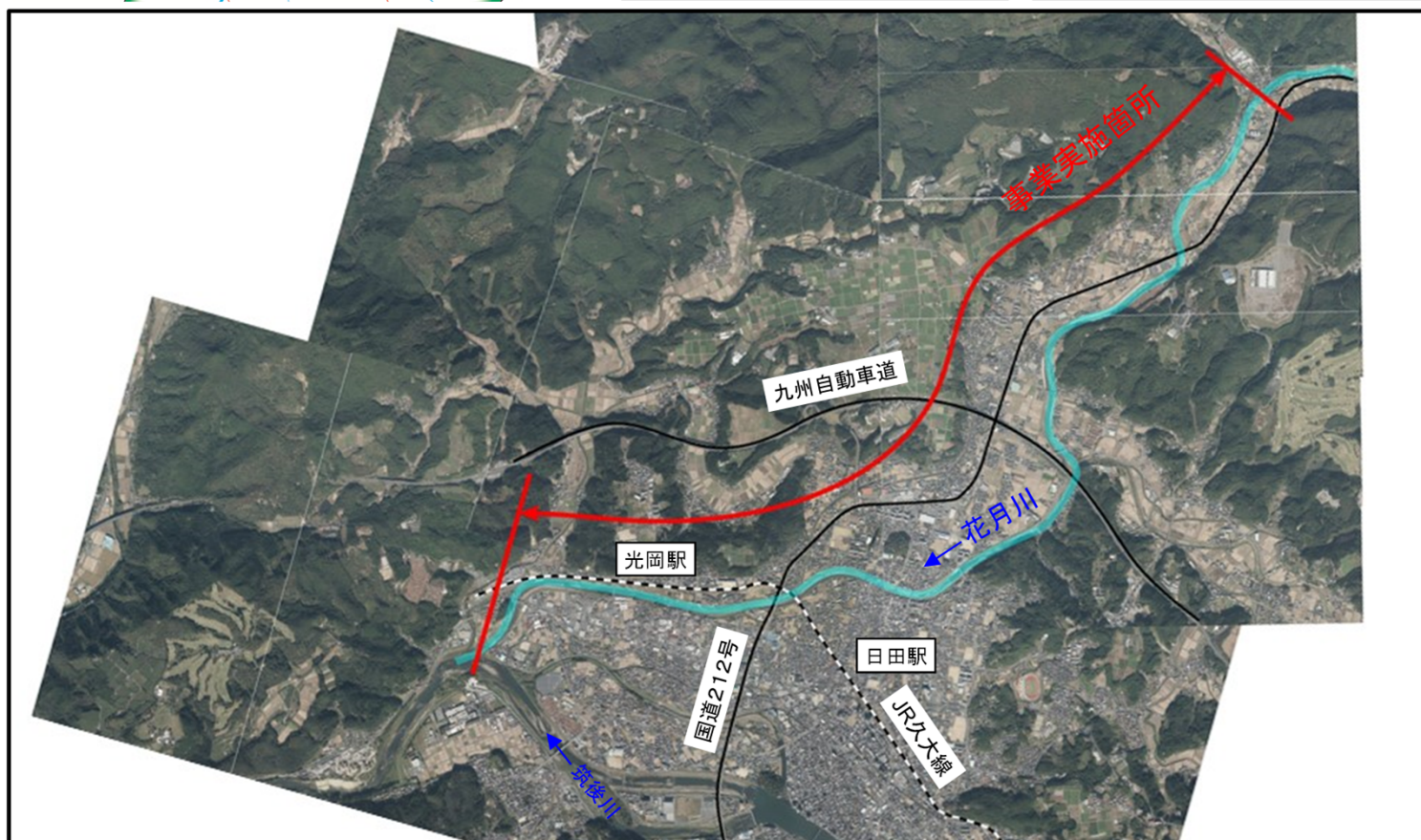
H29.7九州北部豪雨における浸水状況



花月川3k400付近
(洪水流下状況)



花月川右岸4k500
浸水状況(堤内地を望む)



筑後川支川安良川の河川改修を促進します ～筑後川支川安良川洪水対策～

◆目的と概要

筑後川支川安良川は、堤防の断面が不足しており、堤防整備などの洪水対策を実施する必要があります。

このため、洪水を安全に流下させるための堤防拡幅等の整備を行っていきます。

また、鳥南橋上流右岸については、新産業集積エリア鳥栖に進出するアサヒビール(株)、鳥栖市と連携し、堤防整備を促進していきます。

◆事業の内容

効果: 堤防整備により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。

場所: 安良川右岸0.0km～1.3km付近(佐賀県鳥栖市)

宝満川右岸0.6km～1.3km付近(佐賀県鳥栖市)

事業内容: 堤防整備、樋管改築、用地補償等

◆令和5年度の予定

堤防整備、用地補償等



西田川樋門改築事業を促進します

～西田川樋門改築事業～

◆目的と概要

筑後川支川西田川では、河川管理者である佐賀県が浸水対策を進めていますが、筑後川合流点部に位置する当該樋門は、西田川の整備計画目標流量に対し、排水能力が不足しています。また、令和3年8月出水により浸水被害が発生したため、早急な対策が必要です。このため、水害に対する安全度の向上を図るために樋門の改築整備を行います。

◆事業の内容

効果：樋門改築により、整備計画目標流量の安全な流下を図ります。
場所：筑後川右岸26.3km付近(佐賀県鳥栖市)
事業内容：樋門改築、用地補償等

◆令和5年度の予定 用地補償等



令和3年8月出水の様子



おおいし 筑後川大石地区の環境整備事業を促進します ～総合水系環境整備事業～

◆目的と概要

筑後川大石地区には大石堰をはじめとする歴史的施設、筑後川温泉等があります。大石分水路では広大な空間を活用したイベントやお祭り等が実施され、川辺ではカヌー等を体験できるイベントや小学校の環境学習、地域の方の散歩等に利用されている状況です。

本川側の管理用通路や坂路等を整備することで、筑後川温泉地を中心とした周遊が可能となり、地域が主催するイベント等による河川利用の増進を図ります。

◆事業の内容

効果：うきは市と連携した地域活性化や河川利用の安全性やアクセス、維持管理の向上を図ります。

場所：筑後川58.0km～60.2km付近（うきは市大石地区）

事業内容：高水敷整正、管理用通路、坂路設置等

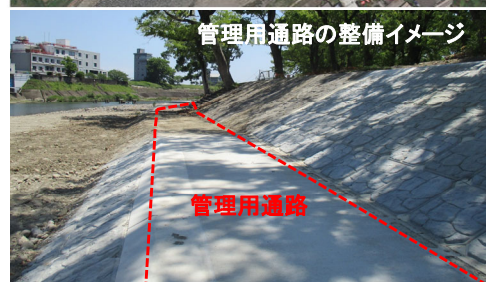
◆令和5年度の予定

高水敷整正、管理用通路、坂路

位置図



事業効果イメージ(R3.7社会実験)



矢部川下流部(柳川市中島地区、みやま市徳永地区)の高潮対策を促進します ～矢部川高潮対策～

◆目的と概要

矢部川下流部の柳川市中島地区及びみやま市徳永地区は、背後地に市街地を抱えるとともに、主要道路や鉄道等があり、氾濫した際のリスクが高い地域です。このため、堤防整備等を実施し、高潮に対する安全性を確保します。

◆事業の内容

効果:伊勢湾台風規模の高潮に対する安全性を確保します。

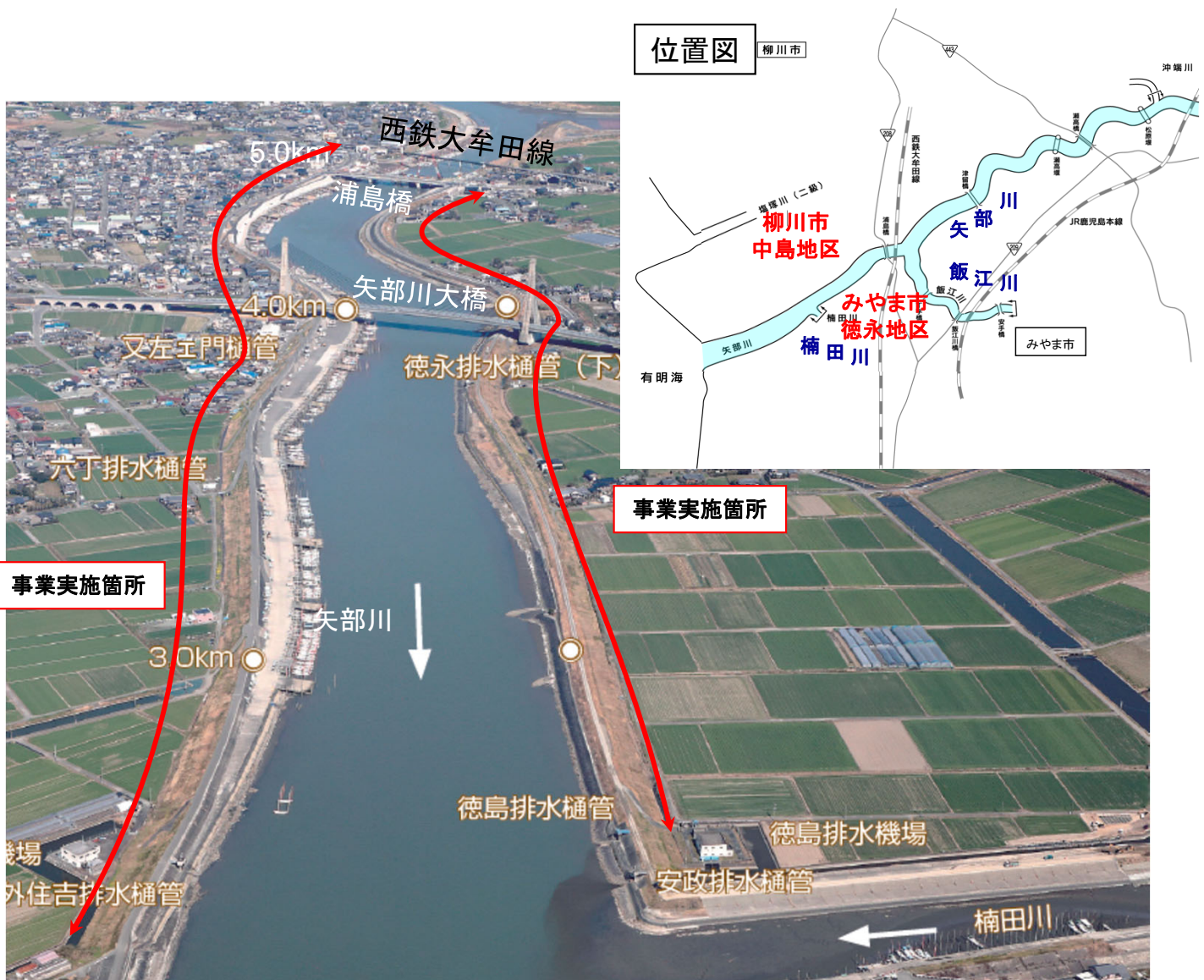
場所:矢部川右岸2.6km～5.0km付近(福岡県柳川市中島地区)

矢部川左岸2.6km～5.0km付近(福岡県みやま市徳永地区)

事業内容:堤防整備

◆令和5年度の予定

堤防整備等



矢部川支川楠田川(みやま市徳永地区)の高潮対策を促進します ～矢部川高潮対策～

◆目的と概要

矢部川支川楠田川徳永地区は、堤防の高さが低いため、昭和60年台風13号では高潮による家屋の浸水被害が発生しています。このため、河川法施工令第二条八項により県管理区間一体となって高潮堤防等の整備を実施することにより、高潮に対する安全性を確保します。

◆事業の内容

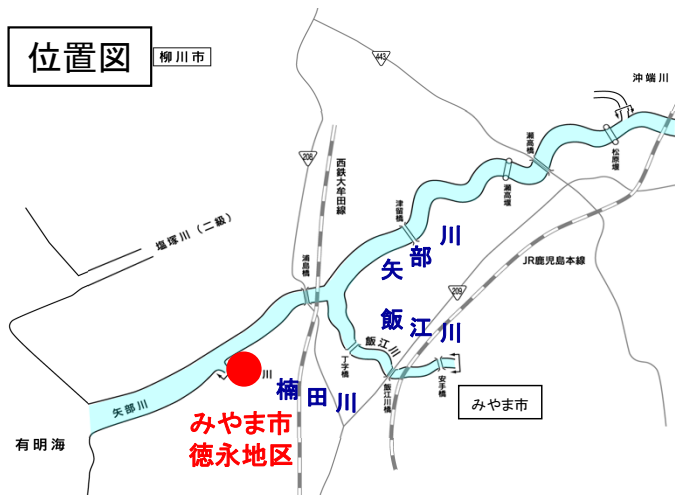
効果:伊勢湾台風規模の高潮に対する安全性を確保します。

場所:楠田川0km～1.0km付近(福岡県みやま市)

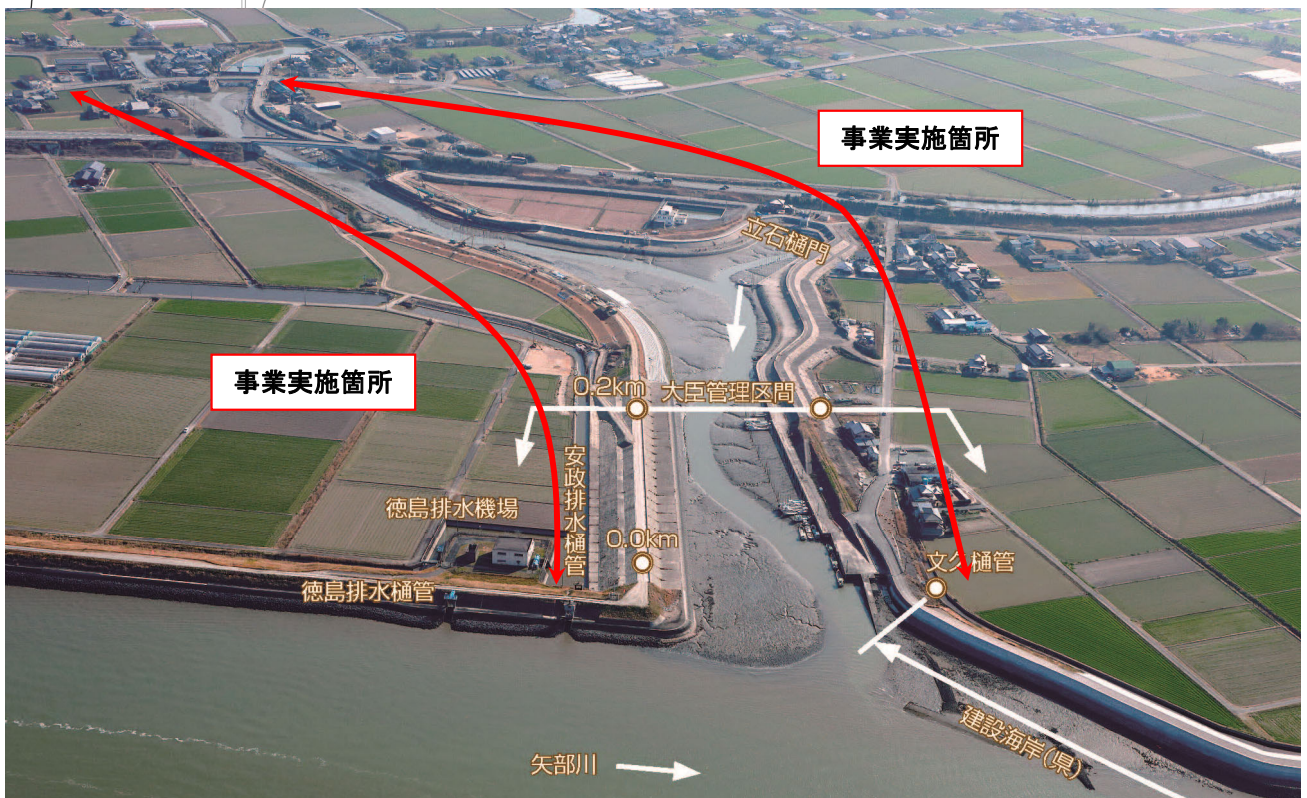
事業内容:堤防整備、用地補償等

◆令和5年度の予定

用地補償



昭和60年8月台風13号の高潮状況



河川の維持管理を確実にを行います

筑後川河川事務所では、堤防延長約350km、樋管・水門・堰・排水機場等約400施設を管理しており、治水、利水、環境を目的として、河道、堤防、施設、流水、空間の管理を実施します。

- ①河道管理: 土砂堆積や深掘れ、樹木繁茂などの河川の変化を把握し、治水能力が低下しないように河道を管理します。
- ②堤防管理: 堤防は古くから築造され、質・強度ともに不均一のため、定期的に巡視や点検を行い、異常の早期発見に努めます。
- ③施設管理: 洪水時に堰、水門、排水機場等の操作を実施するとともに、定期的な点検や補修を行い、確実に機能発揮できるように施設を管理します。
- ④空間管理: 地域住民が安全・快適に利用できるように定期的に巡視し、状態監視を行います。また、環境維持のためゴミ拾いや外来種の駆除等を地域住民と連携して行います。
- ⑤流水管理: 安全で安定した水利用と環境を維持するため、河川流量や水質を監視します。また、河川にオイル等が流出した場合は、関係機関と連携し、速やかに回収します。

①河道管理



②堤防管理



③施設管理



⑤流水管理



④空間管理

